
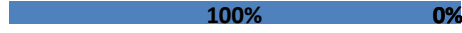




事業所向け 放課後等デイサービス評価表

回答者8名

		チェック項目	■ はい ■ どちらともいえない・無回答 ■ いいえ	意見	改善案
1	環境・体制整備	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか		長期休み時の空間の課題がある。	外出や地域資源の活用を図る。
		職員の配置数は適切であるか		長期休み時の人員不足を解消する必要がある。	法人内にて業務スタッフの人事を依頼。長期休みに人員配置をしてもらうようにしていく。
		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			
2	業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			
		保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			
		この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか			
		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか			
		3	適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	
4	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				
5	活動プログラムの立案をチームで行っているか				
6	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか			固定化しているプログラムを希望する児童もいる。	個別性を重視して活動内容の検討が必要である。個別日課を組み立てていく。
7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			長期休暇は長時間になる為工夫が必要。	家族や本人の要望に合わせて支援していく。
8	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか				
9	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			その日より児童の体調や疲労具合により活動を考えている。	今後も児童の状況に合わせて支援を組み立てていく。
10	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				
11	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善をつなげているか		記録は利用毎につけている。細かな内容については不足がみられる。	日々の記録の他特記事項についての記入をしっかりとっていく。	
12	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか				

19		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		ガイドラインの周知が不足している。	ガイドラインの習熟する必要がある。ケース検討にて学習の機会をつくる。
20	関係機関や保護者との連携関係機関	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。			
21		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか			
22		医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		間接的ではあるが情報共有されている。	プランナー又は保護者を通して主治医との連絡体制を継続していく。
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			
24		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			
25		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			今後も障害者相談支援センター及び療育コーディネーターとの連携を継続していく。
26		放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			公共の場の交流がある。地域での活動を積極的に取り入れる。
27		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			
28		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			
29		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		実施出来ていない現状。	他事業所での取り組みを学ぶ機会をつくる。
30	保護者への説明責任等	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		契約時必ず行っている。	今後も継続していく。
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		7月に作業所全体家族会を開催。放課後児童の保護者に関しては参加者がいない。	内容及び開催日程等の検討が必要である。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制をせいびするとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		事業所全体の物を毎月発行。児童については年一回発行。	継続的に発行。発信をしていく。
35		個人情報に十分注意しているか			
36		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		ボランティアの方が定期的に来所。また、積極的に地域行事に参加している。	今後も地域との繋がりを大切にしていく。
38		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		避難訓練の実施。消火器取り扱いも行っている。	夏休み等長期休暇時に開催して児童の参加を継続していく。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		県集団指導時及び職員研修において対応を学習している。	自己評価を合わせて今後も学習をして意識を高める必要がある。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	